

地域座談会（北条地区会場） 意見交換記録

と き 平成25年5月21日（火曜日）  
午後7時30分から午後9時30分  
ところ 中央公民館  
参加者 19人

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨
1	財政見直しについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>●投資的経費が下がっている。具体的にどんな事業を終えたために下がったのか。</li> <li>●農業所得が上昇する見込みとのことだが、どの作物で上昇したのか。</li> <li>●中期の試算で、町税に変化がないのはなぜか。</li> <li>●10年後、交付税が下がることで、町民にどんな負担が生じるのか。</li> <li>●平成28年度までしか交付税はもらえないのか。</li> <li>●全国的な問題として捉えずに、今から努力をしていってほしい。</li> <li>●合併特例債については、全てが国の負担でなく、町の負担もあるはず。町民一人あたりにするといくらになるか。</li> <li>●地域自立活性化支援事業は、約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成25年度については、大栄地区の伝送路整備、リサイクルセンターの改造、消防車の購入です。</li> <li>●町民税で約3,700万円の増を見込んでいますが、この原因は給与所得によるものでなく、農業所得の増によるものです。作物については分かりません。</li> <li>●中期の試算は、人口が増加するかなどの見込みで試算しているものです。政策や景気のことを含んでいません。町税の変化は、固定資産税の評価替えの据え置き期間の関係でこのようになっています。</li> <li>●今と同じようなことをしていれば、5億6,000万円の赤字になります。そうならないように歳出削減などの財政運営をしていかなければなりません。</li> <li>●平成28年度までは合併前の2町があるものとして交付税が算定されますが、その後は1町として算定され、5年をかけて減額されていきます。</li> <li>●町が借り入れできる合併特例債の上限は60億円で、これまで約30億円を活用しています。負担については、国が7割、町が3割です。30億円の3割で9億円。これを人口約1万5千人で割れば6万円程度の負担になります。</li> <li>●同じようなものです。新たに取</li> </ul>

		<p>10年前の旧町時代に地域活性化活動というものがあったが、同じものか。</p> <p>●100%町税で行われている事業を教えてください。</p>	<p>り組むソフト事業が対象で、1コミュニティ当たり3年を限度としています。詳細は政策企画課にお尋ねください。</p> <p>●「平成25年度今年の仕事」の中に主な事業を載せています。定住・移住の相談、リフォームの支援補助などです。</p>
2	下水道について	<p>●下水道整備の総事業費はいくらか。</p> <p>●料金を上げることで、収支はうまくいくのか。</p>	<p>●277億円かかっています。</p> <p>●答申どおりに改定を行っていけば、平成30年度には、料金でまかなうべきものが、きちんと出来ると試算しています。</p>
3	風力発電について	<p>●風車は当初2億円の収入見込みだったと思うが、売電価格の変更でさらに2億円の増で4億円の収入があると考えてよいか。</p> <p>●風車の増益は、自治体が自由に使っているものか。</p>	<p>●これまで約2億5,000万円の収入であったので、約4億5,000万円になります。</p> <p>●新売電価格は、13年の時限措置です。今後のために基金を積み立てるなどが必要ですが、自治体が自由に使っているものです。</p>
4	がん検診について	<p>●がんによる死亡者は、国保、健保、無保険でどうなっているか。</p>	<p>●町で把握しているのは、健康増進法にのっとり、職場などで受けられない方を対象にしています。会社等での受診は把握していません。また、死亡者の保険の状況は分かりません。</p>
5	産業振興・人口増加対策について	<p>●げんきなまちづくりを掲げているが、人口を増やし、企業誘致や産業を起し、税収を増やしていくようなことが書かれていないが、何か検討されたり、失敗したりしたことがあるか。</p> <p>●町として、収入をどう上げていくかを考えたら、人口増による税</p>	<p>●人口増加については、空き家情報バンクを使って改修費などを助成してきました。特に農業ですがIJUターンでの産業振興を考えています。また、企業誘致での雇用拡大、産業振興条例で企業の投資を支援するような施策を考えています。起業については難しいようです。</p> <p>●人口増は、各種団体や農業委員会でも検討いただいています、</p>

		<p>収の増ではないか。</p> <p>●税収が下がっていけば、立ち回らなくなるので、知恵を出し合って考えてほしい。</p> <p>●結婚対策について、婚活グループがボランティアで行っているが、町としても協力して補助などできないか。結婚したくても相手がいなかったり、出会いがなかったりする人が多くいる。</p>	<p>結婚が難しい状況です。農業でのI J Uターンも考えているが難しいところです。</p> <p>●地域活性化支援交付金が活用できると思います。詳細は、政策企画課にお尋ねください。</p>
6	子どもの貧困対策について	<p>●貧困により学校に行けない子どもがあるか。</p>	<p>●そのような家庭には、小・中学であれば、学用品、修学旅行、給食費の補助を行っています。高校であれば、10万円の音田基金、大学では、7万円の竹歳敏夫奨学育英会の資金を活用していただいています。</p>
7	自治会の太陽光発電事業について	<p>●太陽光の自治会調査について、設置費などの補助を詳しく教えてください。</p>	<p>●まず、設置が可能か、発電量はどれくらいなるかなどを調査し、設置費については、2分の1を町が、残りの2分の1を町民出資で行う予定です。町民出資については10年間、売電収入の中から償還しなければなりません、それが終われば、自治会の収入として使っていただきたいと考えています。どちらにせよ、調査結果を受けて、内容について検討することになります。</p>
8	教育向上事業について	<p>●今年度から行われる教育向上事業について、教員免許などの有資格者でなければ出来ないものか、また、期間などはどう考えているか。</p>	<p>●資格が必要だとは考えていません。ボランティアで、宿題を見守るとか、勉学にこだわらず、地域で子どもを育てていこうという活動に対して、支援していこうというものです。期間などは、地域の実情に合わせて考えていただければよいと思います。</p>
9	放水路の対応について	<p>●放水路の冬季期間中の対応について、消火用の水位が確保出来る</p>	<p>●県土整備局に意見を伝え、検討させていただきます。</p>

		いないし、春に鯉の遡上が見られなくなった。生態系に影響をおよぼしているのではないか。	
10	旧中央保育所の利用について	●旧中央保育所について、今後どのようにされる予定なのか。	●シロアリの問題もあり、使っていない施設にシロアリ駆除を行うかなどの問題がありますが、現在のところ、方針は決まっていません。当面は周囲に迷惑のかからないような管理をしていかなければならないと思っています。
11	空き屋対策について	●空き屋について、調査を行った後はどうしていく考えか。  ●施設に入ってしまうのではなく、在宅で見たい人もいます。母がなごみの郷に通っていて、よい対応をしていただき、食事が自分で出来るようになった。空き家の調査をされるとのことだが、こういう地域型のデイサービスも検討してほしい。	●自治会から報告いただいた後、職員が出向いて、周囲や危険状況などを確認し、所有者の調査を行ないました。管理状況が悪ければ、適正な管理を指導していきます。  ●栄保育所も同じように活用いただき、いつも定員いっぱいにご利用していただいていると聞いています。空き家の活用も検討していきたいと思います。
12	コナン通りの街路灯について	●コナン通りの再生エネルギー利用した街路灯とあるがどうなのか。  ●この通りは暗くて夜歩けない。マラソン大会でも多くの方が来られるので、防犯の面でも早期に実施してほしい。	●太陽光や風力など利用エネルギーや街路灯の明るさ、また、デザインについても検討している段階です。
13	道の駅について	●道の駅の充実の話聞いて喜んでいる。お台場の農産物販売所とレストランの間に休憩所があるが、座ったり、くつろいだりするスペースがなくさみしい。人がホッと出来るようなスペースにしてほしい。  河原町の道の駅には、畳のスペースもあり、横になったり、子ども	●道の駅は、町と国交省で作ったもので、休憩スペースは国交省管理の場所になります。ご意見を国交省に伝えておきます。

		もとくつろいだり出来る。この前もここでコンサートがあり、大変よいと感じた。おもてなしの心をもった場所作りをしてほしい。	
--	--	---	--